日本（工業）

ポイント１　工業

＿＿＿にあてはまる語句を確認しましょう。

日本の工業の歴史

時期	さかんな工業
明治中期～	**軽工業**（繊維工業など） ※第一次産業革命（日清戦争前後）
明治後期～	**重工業**（金属工業・機械工業など） ※第二次産業革命（日露戦争前後）
大正時代～	**重化学工業**（重工業に化学工業を追加） ※1960年代に石油化学コンビナートが登場
昭和後期～	**先端技術（ハイテク）産業**（半導体など） ※1970年代以降の石油危機以降，特に発達

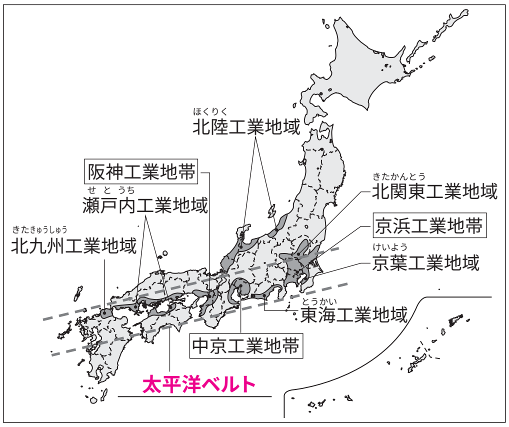
高度経済成長期に関東地方から九州地方北部にかけて輸出入に便利な臨海部を中心とする **太平洋ベルト** という帯状の工業地帯（地域）が形成された

※三大工業地帯（京浜・中京・阪神）など

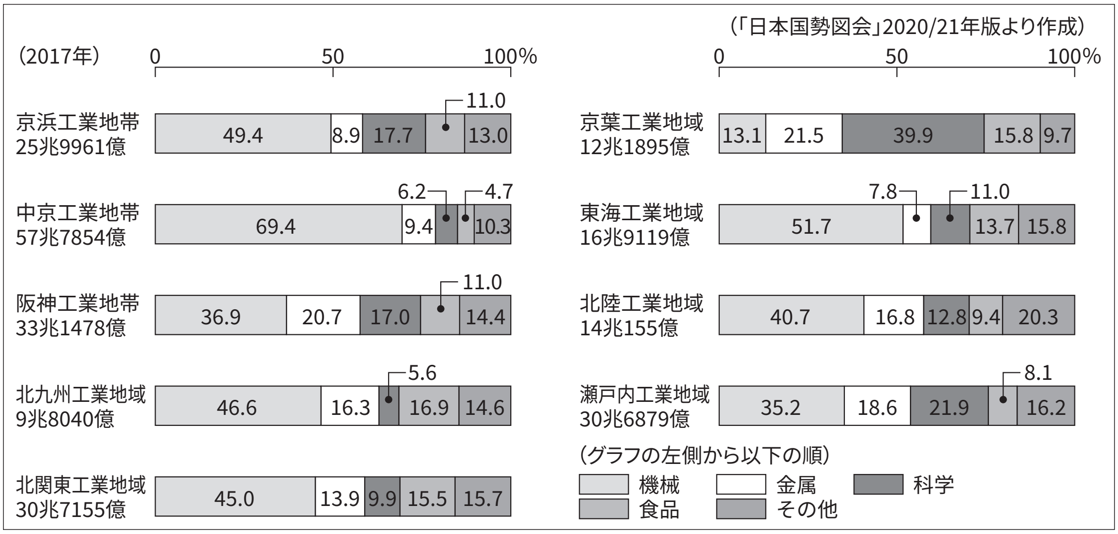
↓

交通網の発達により，工場が内陸にも広がる

資料1 日本の主な工業地帯・地域



資料2 工業地帯・工業地域別出荷額



ポイント2 貿易

____にあてはまる語句を確認しましょう。

① 日本の貿易

加工貿易：原料・燃料を輸入し国内で生産，製品を輸出

かつての日本の貿易の中心

↓

貿易による利益で工業がさらに発展

② 貿易の問題

貿易摩擦（まさつ）：貿易が原因で二国間に起きる問題

日本が大幅な黒字となり，

1980年代以降欧米（おうべい）諸国との間で

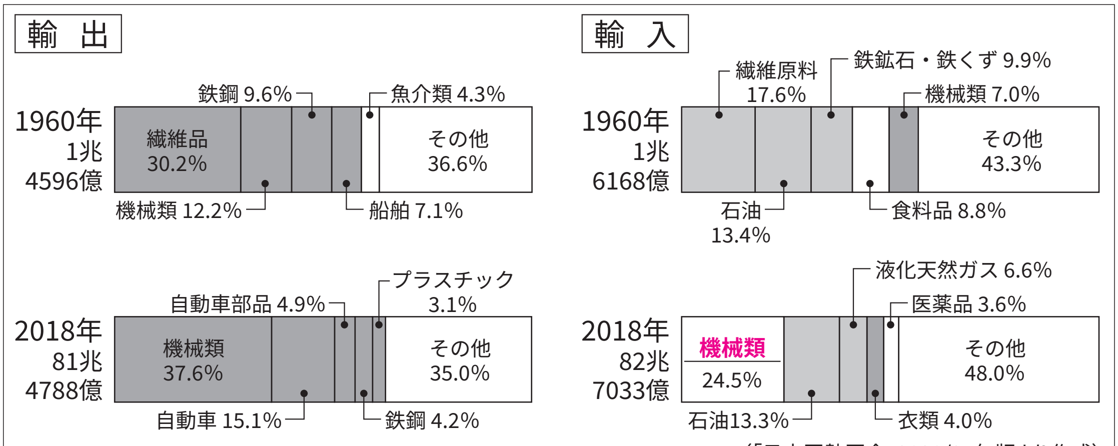
大きな問題となる

↓

対策：輸出制限・現地生産

農産物の輸入自由化

資料3 日本の貿易品目の変化



（「日本国勢図会」2020/21年版より作成）

③ **産業の空洞(くうどう)化**

└ 工場が海外に進出した結果，国内の産業が衰退してしまう現象

産業の発展とともに国内の人件費や地価が上がりコストが上昇(じょうしょう)

↓

人件費や地価が安い海外での生産が増加

↓

工場閉鎖や工場労働者の減少で国内の産業が衰退(すいたい)

↓

価格の高い高機能製品や技術革新に力を入れる

確認テスト

次の問いに答えなさい。

(1) 繊維工業など，明治時代中期頃にさかんだった産業を何というか。　**軽工業**

(2) 関東から九州北部にかけての沿岸部一帯の工業地域を何というか。　**太平洋ベルト**

(3) 重工業に化学工業を追加した産業を何というか。　**重化学工業**

(4) 貿易が原因で二国間に起きる問題を何というか。　**貿易摩擦**

(5) 原料・燃料を輸入し国内で製品を生産して輸出する貿易の方法を何というか。　**加工貿易**

(6) 工場が海外に進出した結果，国内の産業が衰退してしまう現象は何か。　**産業の空洞化**

(7) 日本では1960年代ごろから登場した，石油製品を効率的に生産するために企業や工場を集めた地帯を何というか。　**石油化学コンビナート**

(8) 高度な技術や最先端の技術を用いて工業製品などを生産する産業を何というか。　**先端技術（ハイテク）産業**

(9) 日本で最も出荷額の多い工業地帯・地域はどこか。　**中京工業地帯**